

2015年9月16日

## 大塚製薬工場、外皮用殺菌消毒剤「オラネジン」 9月16日 新発売

株式会社大塚製薬工場(本社:徳島県鳴門市、代表取締役社長:小笠原信一)は、外皮用殺菌消毒剤「オラネジン<sup>®</sup>消毒液 1.5%」、「オラネジン<sup>®</sup>液 1.5% 消毒用アプリータ 10mL」、「オラネジン<sup>®</sup>液 1.5% 消毒用アプリータ 25mL」を9月16日より新発売します。




外皮用消毒薬は術後感染防止対策に重要な役割を担っていますが、近年ではメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)、緑膿菌など外皮用消毒薬に抵抗性を示す菌が報告され、これらの菌にも効果を示す新たな外皮用消毒薬の開発が望まれていました。

本剤はオラネキシジングルコン酸塩を有効成分とする新規ビグアナイド系<sup>\*</sup>殺菌消毒薬であり、薬効薬理・非臨床試験(in vitro、マウス)の結果、各種のグラム陽性及び陰性の一般細菌のみならず、MRSA、VRE、緑膿菌、更にはセラチア菌、セパシア菌など外皮用消毒薬に抵抗性を示す細菌に対しても強い殺菌力を有し、特にグラム陽性菌には強い殺菌力と速効性を有することを確認しています。

今回、プラスチックボトルに充てんした「オラネジン<sup>®</sup>消毒液1.5%(200mL)」に加え、簡便かつ衛生的な塗布が期待できる2種類の「オラネジン<sup>®</sup>液1.5%消毒用アプリータ10mL、25mL」により、新たな外皮用消毒薬として、医療現場でご活用いただけることを期待しています。

※現在汎用されている消毒剤には、アルコール系消毒薬、ヨウ素系消毒薬、ビグアナイド系消毒薬、第四級アンモニウム塩系消毒薬等があり、ビグアナイド系消毒薬には、クロルヘキシジングルコン酸塩があります。

## 製品概要

|           |  |   |  |
|-----------|--|---|--|
| 製 品 名     | オラネジン®消毒液 1.5%   | オラネジン®液 1.5% 消毒用<br>アプリケーター 10mL  | オラネジン®液 1.5% 消毒用<br>アプリケーター 25mL   |
| 種 類       | 外皮用殺菌消毒剤   |   |  |
| 一 般 名     | オラネキシジングルコン酸塩  |   |  |
| 効 能 ・ 効 果 | 手術部位(手術野)の皮膚の消毒  |   |  |
| 用 法 ・ 用 量 | 本剤を適量塗布する  |   |  |
| 包 装       | 200mL×20 本/箱<br> | 10mL×30 本/箱<br> | 25mL×30 本/箱<br> |
| 貯 法       | 室温保存   |   |  |
| 使 用 期 限   | 製造後 3 年  |   |  |
| 製造承認年月日   | 2015 年 7 月 3 日   |   |  |
| 保 険 適 用 日 | 2015 年 8 月 31 日  |   |  |
| 製 造 販 売 元 | 株式会社大塚製薬工場   |   |  |
| 販 売 提 携   | 大塚製薬株式会社   |   |  |

注) 本製品は、薬価基準には収載されず、「掲示事項等告示」により、保険診療において使用できる医薬品として指定されました。

## 会社概要

### 株式会社大塚製薬工場 (Otsuka Pharmaceutical Factory, Inc.)

設 立 : 1921 年 9 月 1 日  
 資 本 金 : 8,000 万円  
 代 表 者 : 代表取締役社長 小笠原信一(おがさわらしんいち)  
 本社所在地 : 〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115  
 従 業 員 数 : 2,356 名 (2014 年 12 月 31 日現在)  
 事 業 内 容 : 臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器、機能性食品等の製造・販売  
 U R L : <http://www.otsukakj.jp/>